

【日時場所】

2024/6/1 (土) ZOOM WEB会議

【参加者】(クラブ名のみ記載、順不同 敬省略)

TBR、RCH、MCCS、T-CHERISH、HMC

【議題】

①ダートラ部会の無線機のことについて/タカタ備品について

- ・INDYさんより小型無線機6台をダートラ部会に寄付頂きました。
単3電池で作動する為、充電機/充電器をダートラ部会で購入し、今後練習会等で運用を開始します。
借用希望のクラブは太田までご連絡ください。
- ・テクニクステージタカタのオフィシャル用旗が新調されました。化繊の布を使用しており、軽くできていますが、岩などの突起物に引っかかりやすいものになっています。使用の際にご注意ください。
また、その他の備品についても各クラブ共有で使用させていただいている物なので、大切に扱うようご協力ください。

②各クラブの活性化について

- ・各クラブで行っている活動について共有。クラブ入会への入り口がわかりづらい現状があるため、各クラブで新しい人が入会したりするための施策や、活性化につながる活動をお願いした。

③JAFのクラブ紹介欄更新について

- ・JAFのホームページでクラブ紹介のページがあり、クラブの情報を掲載することが出来る。
入力フォームに従い、内容を入力することで、クラブ内の情報を更新することが出来るため、各クラブの担当者はアップデートをお願いしたい。
入力フォームは下記ページを参照ください。
■ JAF クラブ紹介ページ (入力フォームへのリンクはページの最初の方にリンクがあります)
<https://motorsports.jaf.or.jp/clubs/search?location=31,32,33,34,35&competitionType=cars>

④地区戦参加申込書及び車両申告書の変更案について

- ・参加申込書について、車名と車名の読みやアナウンス資料との記載位置が離れており、大会アナウンスをする際に活用しづらい面がある。上記を改善するために来年に向けてフォーマット変更を検討している。
また、九州地区の申込書についても同様な課題があるため、来年も併催が続く場合はフォーマット変更を打診する。
- ・車両申告書について、より詳細に申告をしていただき、選手それぞれに自分の車両の改造範囲と車両規理解を深めることを促したい。また、各主催者の人員手配の都合もあるが、車両申告書を元にした車検対応が出来るようにしておきたい。(詳細な申告書のイメージは、昨年の西日本ダートフェスティバルの車両申告書と同等レベル)
中部地区の実例で車両申告書は各自車検証と一緒に保管し、1年を通して使用していただいている案も展開頂いた。車両申告書作成の手間だけが増えるようなことは望ましくないため、意義も含め継続議論していく。

⑤練習会について意見交換

- ・特に意見なし。参加人数が多い時に再度確認する。

⑥その他ダートトライアル部会についてご相談や提案などあれば

- ・JMRC全国振興事業委員会が7/9に予定されている。
JAF規則等に対して、JMRC全国振興事業委員会のダートトライアル部門として、提案をあげることが出来る。
ご意見や提案がある方は太田までご相談ください。内容によりますが議論のテーブルにあげるようにします。
⇒本会議で出た質問事項 (選手目線だけでなく、大会主催に関わる内容も含む)
 - ・JAF提出書類のデジタル化対応について、最新状況を確認いただきたい
 - ・クラブ更新の際、クラブ員必要人数や、降格基準の見直しが出来ないか

■次回のダートトライアル部会について

今回の部会では参加者数/クラブが少なかつたため、上記①～⑥について次回のダートラ部会にて再展開する。

以上